

1 財務諸表

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	139,099,693	92,151,163	46,948,530
現金	93,336	100,562	△ 7,226
普通預金	109,006,357	62,050,601	46,955,756
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
未収金	16,113,500	29,439,525	△ 13,326,025
立替金	3,526	0	3,526
流動資産合計	155,216,719	121,590,688	33,626,031
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	41,000,000	41,000,000	0
基本財産合計	41,000,000	41,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	6,768,523	14,637,783	△ 7,869,260
特定費用準備資金	244,000	796,000	△ 552,000
特定資産合計	7,012,523	15,433,783	△ 8,421,260
(3) その他固定資産			
建物付属設備	8,295,396	9,195,462	△ 900,066
工具、器具及び備品	1	2	△ 1
その他固定資産合計	8,295,397	9,195,464	△ 900,067
固定資産合計	56,307,920	65,629,247	△ 9,321,327
資産合計	211,524,639	187,219,935	24,304,704
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	62,309,823	57,669,295	4,640,528
未払消費税	4,296,000	0	4,296,000
前受金	802,000	623,000	179,000
預り金	1,943,434	2,548,441	△ 605,007
流動負債合計	69,351,257	60,840,736	8,510,521
2. 固定負債			
退職給付引当金	90,119,415	61,787,664	28,331,751
固定負債合計	90,119,415	61,787,664	28,331,751
負債合計	159,470,672	122,628,400	36,842,272
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,000,000	1,000,000	0
指定正味財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
2. 一般正味財産	51,053,967	63,591,535	△ 12,537,568
(うち基本財産への充当額)	(40,000,000)	(40,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(244,000)	(796,000)	(△ 552,000)
正味財産合計	52,053,967	64,591,535	△ 12,537,568
負債及び正味財産合計	211,524,639	187,219,935	24,304,704

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	(4,619)	(5,069)	(△ 450)
基本財産受取利息	4,619	5,069	△ 450
特定資産運用益	(177)	(450)	(△ 273)
特定資産受取利息	177	450	△ 273
事業収益	(295,473,095)	(280,453,193)	(15,019,902)
委託料収益	275,907,525	260,042,525	15,865,000
参加料収益	0	372,500	△ 372,500
受講料収益	19,361,680	19,691,248	△ 329,568
その他収益	203,890	346,920	△ 143,030
受取補助金等	(169,315,000)	(145,016,000)	(24,299,000)
受取地方公共団体補助金	169,315,000	145,016,000	24,299,000
受取寄付金	(1,180,000)	(1,180,000)	(0)
受取寄付金	1,180,000	1,180,000	0
雑収益	(5,317)	(6,551)	(△ 1,234)
受取利息	3,617	3,998	△ 381
雑収益	1,700	2,553	△ 853
経常収益計	465,978,208	426,661,263	39,316,945
(2) 経常費用			
事業費	(372,100,417)	(382,359,688)	(△ 10,259,271)
給料手当	179,832,153	188,487,206	△ 8,655,053
法定福利費	31,025,344	32,188,703	△ 1,163,359
退職給付費用	54,498,447	67,858,457	△ 13,360,010
福利厚生費	95,082	76,212	18,870
相談員報酬	5,414,400	5,288,920	125,480
臨時雇賃金	7,895,105	6,159,580	1,735,525
諸謝金	12,616,950	12,110,544	506,406
旅費交通費	2,073,150	2,001,060	72,090
消耗品費	8,697,026	9,460,439	△ 763,413
印刷製本費	2,321,049	2,622,906	△ 301,857
新聞図書費	1,103,673	1,056,192	47,481
会議費	186,510	139,811	46,699
広告宣伝費	20,345,300	13,998,543	6,346,757
備品費	390,960	194,400	196,560
通信運搬費	8,105,007	8,555,304	△ 450,297
支払手数料	331,196	300,918	30,278
委託費	12,728,385	7,934,598	4,793,787
保険料	124,468	116,064	8,404
賃借料	7,644,694	7,512,635	132,059
地代家賃	585,452	585,452	0
支払負担金	82,500	84,500	△ 2,000
租税公課	15,788,300	15,323,500	464,800
減価償却費	0	58,799	△ 58,799
雑費	215,266	244,945	△ 29,679
管理費	(106,415,358)	(106,280,249)	(135,109)
役員報酬手当	16,220,233	16,010,852	209,381
給料手当	51,786,816	50,363,223	1,423,593
法定福利費	10,481,968	10,344,770	137,198
退職給付費用	18,850,741	19,363,209	△ 512,468
福利厚生費	289,034	565,938	△ 276,904

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
臨時雇賃金	1,364,435	1,439,540	△ 75,105
諸謝金	181,440	181,440	0
旅費交通費	151,040	232,560	△ 81,520
消耗品費	210,581	551,128	△ 340,547
印刷製本費	322,033	417,898	△ 95,865
新聞図書費	96,888	96,888	0
会議費	62,784	63,833	△ 1,049
通信運搬費	124,076	148,066	△ 23,990
支払手数料	113,228	120,878	△ 7,650
委託費	807,048	825,369	△ 18,321
賃借料	59,910	82,705	△ 22,795
地代家賃	4,155,656	4,155,656	0
支払負担金	36,000	98,300	△ 62,300
租税公課	110,300	131,800	△ 21,500
減価償却費	900,066	900,066	0
雑費	91,081	186,130	△ 95,049
経常費用計	478,515,775	488,639,937	△ 10,124,162
当期経常増減額	△ 12,537,567	△ 61,978,674	49,441,107
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産減損損失	(1)	(0)	(1)
工具、器具及び備品除却損失	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
他会計振替額			0
当期一般正味財産増減額	△ 12,537,568	△ 61,978,674	49,441,106
一般正味財産期首残高	63,591,535	125,570,209	△ 61,978,674
一般正味財産期末残高	51,053,967	63,591,535	△ 12,537,568
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000	1,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,000,000	1,000,000	0
III 正味財産期末残高	52,053,967	64,591,535	△ 12,537,568

※()は大項目の計を示す。

正味財産増減計算書内訳表
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計 (協会管理)	内部取引消去	合 計
	就労支援事業	勤労者福祉事業	小 計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	()	()	()	4,619	()	4,619
基本財産受取利息				4,619		4,619
特定資産運用益	()	()	()	177	()	177
特定資産受取利息				177		177
事業収益	(245,145,733)	(50,327,362)	(295,473,095)	()	()	(295,473,095)
委託料収益	245,071,843	30,835,682	275,907,525			275,907,525
受講料収益		19,361,680	19,361,680			19,361,680
その他収益	73,890	130,000	203,890			203,890
受取補助金等	()	(54,565,000)	(54,565,000)	114,750,000	()	169,315,000
受取地方公共団体補助金		54,565,000	54,565,000	114,750,000		169,315,000
受取寄付金	()	(1,180,000)	(1,180,000)	0	()	(1,180,000)
受取寄付金		1,180,000	1,180,000			1,180,000
雑収益	()	(0)	(0)	5,317	()	5,317
受取利息				0		0
雑収益				1,700		1,700
経常収益計	245,145,733	106,072,362	351,218,095	114,760,113	0	465,978,208
(2) 経常費用						
事業費	(265,380,498)	(106,719,919)	(372,100,417)	()	()	(372,100,417)
給料手当	125,963,272	53,868,881	179,832,153			179,832,153
法定福利費	20,238,564	10,786,780	31,025,344			31,025,344
退職給付費用	45,036,402	9,462,045	54,498,447			54,498,447
福利厚生費	63,972	31,110	95,082			95,082
相談員報酬	5,414,400		5,414,400			5,414,400
臨時雇賃金	6,911,510	983,595	7,895,105			7,895,105
諸謝金	4,379,270	8,237,680	12,616,950			12,616,950
旅費交通費	1,536,080	537,070	2,073,150			2,073,150
消耗品費	6,950,277	1,746,749	8,697,026			8,697,026
印刷製本費	1,615,322	705,727	2,321,049			2,321,049
新聞図書費	1,103,673		1,103,673			1,103,673
会議費	21,052	165,458	186,510			186,510
広告宣伝費	13,307,417	7,037,883	20,345,300			20,345,300
備品費	194,400	196,560	390,960			390,960
通信運搬費	3,799,748	4,305,259	8,105,007			8,105,007
支払手数料	235,940	95,256	331,196			331,196
委託費	9,299,115	3,429,270	12,728,385			12,728,385
保険料	102,836	21,632	124,468			124,468
賃借料	4,411,299	3,233,395	7,644,694			7,644,694
地代家賃	585,452		585,452			585,452
支払負担金	82,500		82,500			82,500
租税公課	13,939,547	1,848,753	15,788,300			15,788,300
雑費	188,450	26,816	215,266			215,266
管理費	()	()	()	106,415,358	()	106,415,358
役員報酬手当				16,220,233		16,220,233
給料手当				51,786,816		51,786,816
法定福利費				10,481,968		10,481,968
退職給付費用				18,850,741		18,850,741
福利厚生費				289,034		289,034
臨時雇賃金				1,364,435		1,364,435
諸謝金				181,440		181,440
旅費交通費				151,040		151,040
消耗品費				210,581		210,581
印刷製本費				322,033		322,033
新聞図書費				96,888		96,888
会議費				62,784		62,784
通信運搬費				124,076		124,076
支払手数料				113,228		113,228
委託費				807,048		807,048
賃借料				59,910		59,910
地代家賃				4,155,656		4,155,656
支払負担金				36,000		36,000
租税公課				110,300		110,300
減価償却費				900,066		900,066
雑費				91,081		91,081
経常費用計	265,380,498	106,719,919	372,100,417	106,415,358	0	478,515,775
当期経常増減額	△ 20,234,765	△ 647,557	△ 20,882,322	8,344,755	0	△ 12,537,567
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産減損損失	()	(0)	(0)	(1)	()	(1)
工具、器具及び備品除却損失				1		1
経常外費用計	0	0	0	1	0	1
当期経常外増減額	0	0	0	△ 1	0	△ 1
他会計振替額						0
当期一般正味財産増減額	△ 20,234,765	△ 647,557	△ 20,882,322	8,344,754	0	△ 12,537,568
一般正味財産期首残高	785,878	114,551	900,429	62,691,106		63,591,535
一般正味財産期末残高	△ 19,448,887	△ 533,006	△ 19,981,893	71,035,860		51,053,967
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						0
指定正味財産期首残高				1,000,000		1,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	1,000,000		1,000,000
III 正味財産期末合計額	△ 19,448,887	△ 533,006	△ 19,981,893	72,035,860		52,053,967

※()は大項目の計を示す。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算し、会計基準変更時差異(929,459,879円)は、平成19年度から14年で費用処理している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	41,000,000	0	0	41,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	14,637,783	37,148,177	45,017,437	6,768,523
特定費用準備資金	796,000	0	552,000	244,000
合 計	56,433,783	37,148,177	45,569,437	48,012,523

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	41,000,000	1,000,000	40,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	6,768,523	0	6,768,523	6,768,523
特定費用準備資金	244,000	0	244,000	0
合 計	48,012,523	1,000,000	47,012,523	6,768,523

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	12, 120, 675	3, 825, 279	8, 295, 396
工具、器具及び備品	465, 150	465, 149	1
合 計	12, 585, 825	4, 290, 428	8, 295, 397

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
事務局運営事業補助金	愛知県	0	114, 750, 000	113, 352, 615	1, 397, 385	現金預金
労働教育・福祉推進事業補助金	愛知県	0	54, 565, 000	48, 203, 512	6, 361, 488	現金預金
合 計		0	169, 315, 000	161, 556, 127	7, 758, 873	

※事務局運営事業補助金及び労働教育・福祉推進事業補助金の当期末残高(現金預金)は翌期に退職給付引当資産に計上する。

6. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△258, 668, 506
② 会計基準変更時差異の未処理額	168, 549, 091
③ 退職給付引当金(①+②)	△90, 119, 415

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 自己都合要支給額の増減	△38,058,240
② 退職給付の支払額	45,017,437
③ 会計基準変更時差異の費用処理額	66,389,991
④ 退職給付費用(①+②+③)	73,349,188

(4) 退職給付債務の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

(5) 会計基準変更時差異の処理年数

14年

7. 重要な後発事象

該当なし

2 附属明細書

(1) 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

(2) 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	61,787,664	73,349,188	45,017,437	0	90,119,415

3 財産目録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			(139,099,693)
	現金	手許保管	事業資金として	93,336
	普通預金	三菱東京UFJ銀行鶴舞支店	事業資金として	92,507,071
	普通預金	三菱東京UFJ銀行鶴舞支店	事業資金として	353,659
	普通預金	三菱東京UFJ銀行鶴舞支店	事業資金として	1,463,650
	普通預金	三菱東京UFJ銀行鶴舞支店	事業資金として	8,163,389
	普通預金	三菱東京UFJ銀行鶴舞支店	事業資金として	1,492,646
	普通預金	三菱東京UFJ銀行鶴舞支店	事業資金として	1
	普通預金	東海労働金庫名古屋駅前支店	事業資金として	5,025,941
	定期預金	三菱東京UFJ銀行鶴舞支店	事業資金として	30,000,000
	未収金			(16,113,500)
	事業未収金	愛知労働局	公1・就労支援事業の委託料である。	16,113,476
	その他未収金	西野覚	通勤手当の返納である。	24
	立替金	地方職員共済組合愛知県支部	期末勤勉手当に係る共済掛金追加納付分である。	3,526
流動資産合計				155,216,719
(固定資産)	基本財産			(41,000,000)
	基本財産引当預金 (定期預金)	三菱東京UFJ銀行鶴舞支店	法人の活動の用に供する財産であり、運用益は管理目的の財源として使用している。	41,000,000
	特定資産			(7,012,523)
	退職給付引当資産 (普通預金)	三菱東京UFJ銀行鶴舞支店	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付引当金見合の引当資産であり、運用益は当該資産に充当している。	6,768,523
	特定費用準備資金 (普通預金)	三菱東京UFJ銀行鶴舞支店	公1・就労支援事業の特定費用の支出に充てるための資産である。	244,000
	その他固定資産			(8,295,397)
	工具、器具及び備品	紙折り機等	公益目的保有財産である。	465,150
	建物付属設備	パーテーション等	管理目的の業務の用に供する財産である。	12,120,675
	工具、器具及び備品	紙折り機等	公益目的保有財産である。	△ 465,149
	減価償却累計額			
	建物付属設備減価償却累計額	パーテーション等	管理目的の業務の用に供する財産である。	△ 3,825,279
固定資産合計				56,307,920
資産合計				211,524,639
(流動負債)	未払金			(62,309,823)
	事業未払金	職員分	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付支出である。	44,729,434
		愛知県他	公益目的事業の委託料精算等返還金である。	9,898,074
		厚生労働省年金局(中村)他	公益目的事業に従事する職員の社会保険料等である。	6,371,612
		厚生労働省年金局(中村)他	管理目的の業務に従事する職員の社会保険料等である。	1,310,703
	未払消費税	名古屋中村税務署	消費税及び地方消費税の納付税額である。	(4,296,000)
	前受金			(802,000)
	事業前受金	東邦ガステクノ(株)他(87件)	公1・勤労者福祉事業の受講料である。	802,000
	預り金			(1,943,434)
	預り諸税	役職員他	所得税の預り金である。	564,843
		役職員	住民税の預り金である。	1,025,400
	その他預り金	役職員	社会保険料の預り金である。	353,191
流動負債合計				69,351,257
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付金の引当金である。	(90,119,415)
固定負債合計				90,119,415
負債合計				159,470,672
正味財産				52,053,967

※ () は中項目の計を示す。